



父母連ニュース 2013.4.1 No. 1

父母連は、世田谷区内の学童クラブの父母会を主体とした情報交換と相互交流のための自主的な団体です。子どもたちの放課後の生活を充実させ、学童クラブをよりよいものにしていくために活動しています。

学童クラブへの入会・進級 おめでとうございます



世田谷区学童保育クラブ父母会連絡会会長
千葉 哲

新入生のご家族のみなさん、進級された児童のご家族のみなさん、入学・進級おめでとうございます。

新1年生は入学式の前から学童クラブでの生活が始まりました。新入生本人も環境が変わり大変ですが、保護者も通学の心配や毎日のお弁当の準備で大変だと思います。父母連主催の入室説明会でも少しご説明しましたが、保育園との違いに驚かれている方も多いと思います。

私の子どもも入学当初、学校のクラスでは一人だけ保育園の友だちと別になり、知っている友だちがなく心配しましたが、学童クラブでは保育園の友だちみんな一緒だったので、楽しく学童に通ってくれて安心しました。また、指導員の方も子ども達の様子をよく見てくれていたので、安心できました。

学童クラブは保護者が就労等で保育できない子どもの生活の場と定義されています。世田谷区は全小学校に新BOP（遊ぶ場所）の一部として学童クラブがあります。各小学校では立地条件や地域性、規模が異なりますので、学童クラブも個別の運営を行っています。学童クラブの保護者は保育園のように送り迎えがないため、お互いが顔を会わせる機会が少なく、多くの学童クラブにおいて父母会が結成されています。父母会では、イベント等を通して保護者同士が情報を共有し、子どもの生活を支援し、豊かな放課後を過ごせるように努力しています。

父母連は各父母会・現役保護者と経験豊富なOB・OGで構成され、学童児および保護者が安心して生活できるように、学童クラブを超えた横のつながり

の情報交換や行政側への働きかけを行っています。ブロック会では地域性を重視したテーマで、また運営委員会では全体を対象とした特定のテーマで情報交換を行っています。秋には子どもも保護者も一緒に参加できる合同運動会を開催しています。12月には、主に翌年度の新1年生保護者を対象とした入室説明会を開催しています。また、他の区や都の保護者・職員団体と連携し、情報交換を行っています。行政側への働きかけの面では、予算要望懇談会をはじめ、必要に応じた各種の要請を行っています。父母会・父母連の会員は全員就労していますので、会合は主として週末や夜に開催され、多くの方が可能な範囲で参加しています。

以前学校の保護者会で校長先生からお話を伺う機会がありました。先生曰く、保護者が子どもに学校や友達のことを聞いても、なかなか全容がわからない。別に隠しているわけではないが、ボキャブラリー不足だったりすることが多い。だから友達の保護者からの情報を集めてくると、ジグソーパズルのように段々埋まってくるそうです。確かに我が家でも、よく聞いたり聞かれたりします。学童父母会の中でもメールが飛び交って、行事等でも都合がつかないと他の保護者に頼んだり、頼まれたりしています。一昨年の震災の帰宅の混乱を踏まえ、災害時には父母会で情報を共有しようとメーリングリストやホームページを作ったりしました。

学童クラブには、外部との連絡手段は電話・FAXしかありませんが、震度5以上の地震があると、保

護者の引き取りがあるまで学童クラブ室または校内で子どもを保護する対応になりますので、ご安心ください。

昨年12月の定例区議会で世田谷区学童クラブ条例が採択され、今年7月からの有料化が決まりました。月5,000円の保育料(60円/日のおやつ代含む)になります。育成時間も若干延長となります。世田谷区の場合、定員がないのは大変ありがたいのですが、大規模化やスペース、指導員の拡充等、課題も多く、今後の学童クラブの方向性は不透明です。このため、父母連は行政への働きかけを継続しています。3月には、区長との面談を求めて区長室長との話し合いも行いました。昨年8月の「税と社会保障の一体改革」の中で児童福祉法も改正されましたが、具体的な国の方針は未定です。

これらの働きかけには、各父母会やみなさん一人ひとりのご協力が欠かせません。繰り返しになりますが、父母会・父母連メンバーは全員就労していますので、できる範囲で父母会活動にご参加いただき、情報交換をすることが、学童クラブの環境改善につながります。父母連の活動は基本的には各小学校の父母会を通じて行っていますが、個人での参加も可能ですので、なかなかきっかけがつかめない方、他地域から移転されて困っている方、運営に疑問がある方、父母連の活動に興味がある方はどうぞ父母連のメールアドレスまでご連絡ください。

世田谷区学童クラブ条例

平成24年12月10日
条例第74号

(趣旨)

第1条 この条例は、児童福祉法(昭和22年法律第164号)第6条の3第2項に規定する放課後児童健全育成事業として実施する新BOP学童クラブ事業について、必要な事項を定めるものとする。

第2条 新BOP学童クラブ事業は、ベース・オブ・ブレイン事業(世田谷区立学校施設の開放に関する規則(昭和53年11月世田谷区教育委員会規則第9号)に基づき世田谷区立小学校(以下「区立小学校」という。))の施設を利用し、遊びを通して学年を超えた児童間の交流を図るとともに児童の創造性、自主性、社会性等を養成する事業をいう。)と一体的に実施するものとする。

(事業の内容)

第3条 新BOP学童クラブ事業においては、区立小学校の各施設において新BOP学童クラブを運営し、次に掲げる事業を行う。

(1) 遊びと生活の場の提供

(2) 遊びを通した生活指導

(3) 前2号に掲げるもののほか、区長が必要と認める事業

2 新BOP学童クラブの名称及び活動場所は、別表のとおりとする。

(対象児童)

第4条 新BOP学童クラブに入会することができる児童は、区内に在住し、又は区立小学校に在籍する児童であって、かつ、保護者の労働又は疾病等の事由により、放課後又は小学校の休業日に家庭において適切な保護及び育成を受けることができないもののうち、次の各号のいずれかに該当するものとする。

(1) 小学校1年生から3年生までの児童

(2) 小学校6年生までの児童であって、心身の発達等により個別的配慮を要する状態にあるもの

2 前項の規定にかかわらず、区長が必要と認める者は、

新BOP学童クラブに入会することができる。

(入会の申請等)

第5条 新BOP学童クラブに入会しようとする児童の保護者は、規則で定めるところにより、区長に申請し、その承認を受けなければならない。

(入会の不承認)

第6条 区長は、新BOP学童クラブへの入会を不適当と認めるときは、新BOP学童クラブの入会の承認(以下「入会承認」という。)をしないことができる。

(入会承認の取消)

第7条 区長は、次の各号のいずれかに該当するときは、入会承認を取り消すことができる。

(1) 第4条第1項に規定する要件に該当しなくなったとき。

(2) 偽りその他不正な手段により入会承認を受けたことが判明したとき。

(3) 正当な理由がなく長期にわたって新BOP学童クラブを欠席しているとき。

(4) 前3号に掲げるもののほか、区長が特に必要と認めるとき。

(利用料)

第8条 入会承認を受けた児童の保護者は、規則で定める期日までに、児童1人につき月額5,000円の利用料を納付しなければならない。ただし、児童が各月初日から15日までの間に新BOP学童クラブを退会し、又は各月16日から末日までの間に新BOP学童クラブに入会した場合にあっては、利用料の額は、児童1人につき月額2,500円とする。

(利用料の減免)

第9条 区長は、規則で定めるところにより、利用料を減額し、又は免除することができる。

(利用料の還付)

第10条 区長は、規則で定めるところにより、既に納付された利用料の全部又は一部を還付することができる。

(委任)

第11条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、平成25年7月1日から施行する。

今後のスケジュール

4ブロック会	第1回	6月8日(土)19時～	経堂地区会館予定
5ブロック会	第1回	4月14日(日)10時～	烏山区民センター
6ブロック会	第1回	5月11日(土)(時間調整中)	明正小学校
運動会実行委員会	第1回	6月1日(土)19時～	太子堂区民センター予定
運営委員会・交流会	第1回	6月15日(土)19時～	太子堂区民センター予定

第38回 世田谷区学童保育クラブ父母会連絡会総会 5月19日(日)13時15分～ 三茶しゃれなあど(裏面ご参照ください)

学童クラブの基礎知識 「父母連とは」 (世田谷では)

世田谷区（約86万人／平成25年3月1日現在）には、約37,000人の小学生がいて、そのうち学童登録をしている児童が、約4,200人です。区内64校すべてに新BOP学童クラブがあります。「世田谷区学童保育クラブ父母会連絡会（通称「父母連」）」は、世田谷区内の新BOP学童クラブ父母会とわんぱくクラブ・和光小学童保育クラブの父母会・指導員で構成されています。

1976年の発足、今年度で38年を迎えます。

学童クラブは、地方自治体単位で運営されているので、地域によって費用や制度がまったく異なります。

父母連は、①学童保育の充実・向上のため、父母会同士あるいは区外の父母会との情報交流、②親同士、親と子の親睦を深める場の提供、③行政等への働きかけ、などの活動を行っています。

1年間の主な活動

I 予算要望懇談会（9月）

翌年度の区の予算編成に当たり、父母連及び各父母会から、区に対して要望を出し懇談をします。

※この他、区との懇談・情報交換・働きかけは、必要に応じて行っています。

II 合同運動会（11月）

親子で楽しみ、リレーを含め殆どの競技に参加できる運動会です。昨年11月3日（土）開催された第10回運動会も、約750名の方々の参加を得て大いに盛り上がりました。今年も、11月3日（日）砧総合運動場陸上競技場で、第11回合同運動会の開催が予定されます。

III 新入生入室説明会（12月）

保育園等の保護者の方々を対象に、学童クラブの説明会を行っています（昨年度区内6ヶ所で開催）。入室申請前にいろいろな不足しがちな情報を父母連及び現役父母から提供します。

IV 区外の研究集会・交流会への参加

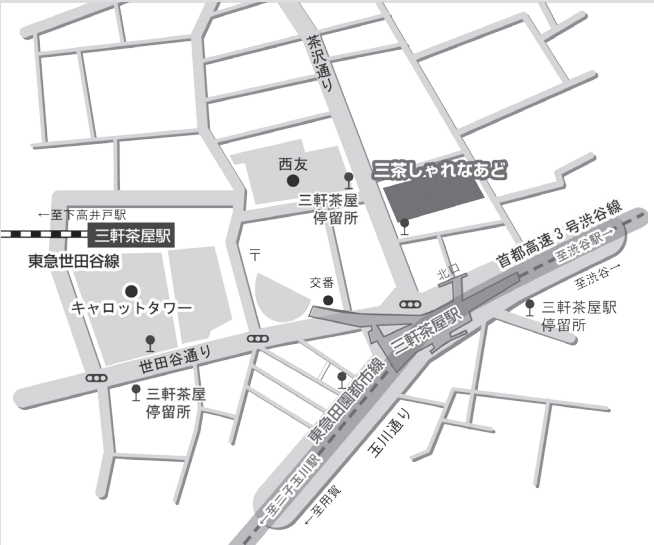
- 第42回「東京都学童保育研究集会」が、7月7日（日）荒川区で開催を予定しています。23区の父母・指導員と一緒に、子どもたちの放課後をどうやってより豊かにするか、語り合います。
- 「全国研究集会」は、10月5日（土）6日（日）に、岡山県で開催されます。全国の父母や指導員といっしょに語りあえば、きっと世田谷のユニークさ、恵まれている点などが見えてきます。

情報交流の「場」				
	総会	運営委員会・交流会	ブロック会	役員会
役割	・各クラブ情報 ・経験交流・活動方針の検討 ・予算の決定 ・役員選出等	・各クラブ・ブロック会の状況等の交流 ※区内全体の状況がよくわかります	・区内8ブロック毎に隣の父母会で交流 ※詳細な交流で様々なつながりも深まります	・運営委員会・その他活動の準備 ・区外を含む情報・情勢交流
参加者	全父母会の代表	全父母会の代表	ブロック内の各父母会代表	父母連の役員
時期	5月	随時、四半期に1回程度	隔月（毎月のブロックも）	必要に応じ随時

第38回父母連総会のご案内

- 第38回父母連総会を下記の日程で開催いたします。
- 各父母会1名以上の参加をお願いいたします。オブザーバー参加でも結構です。
 - 例年3時間余りの長時間となりますが、後半は各ブロック内の顔合わせ、連絡網・年間予定などの話し合いとなりますので、なるべくご参加ください。
 - 総会資料を各父母会10部お渡しいたします。持ち帰り用の手提げなどをご持参ください。
 - 子ども用の部屋はありますが、5～6歳児以上小学生までのお子さまを対象とさせていただきます。お子さまと一緒に会場内にも入れますが、なるべくお静かに過ごせるようご協力お願いします。ご相談などございましたら、事前に父母連（連絡先は下部にあります）までお問い合わせください。

■と き 5月19日（日）午後1時開場 1時15分開会
■ところ 世田谷区民会館別館「三茶しゃれなあと」オリオン
東京都世田谷区太子堂2-16-7 三軒茶屋分庁舎内
アクセス
世田谷線・田園都市線三軒茶屋駅徒歩2分
バス三軒茶屋徒歩2分（渋谷駅～弦巻営業所・田園調布駅・二子玉川駅・上町・祖師ヶ谷大蔵駅・成城学園前駅南口・調布駅南口・等々力、北沢タウンホール～駒沢陸橋）



輝け
千母・子どもたち

父母連ニュース No. 1

2013年4月1日発行
編集・発行：世田谷区学童保育クラブ父母会連絡会
URL: <http://www.geocities.co.jp/SweetHome-Skyblue/3450/>
E-mail: setagaya-fuboren@gakudo.club.ne.jp

お問い合わせは、父母連事務局まで
事務局長 柳 武仁 〒156-0054 世田谷区桜丘1-18-8
TEL/FAX 03-3420-8083（夜間）携帯 090-8318-8083（緊急・昼間）

父母連会費と「日本の学童はいく誌」について

- 父母連会費は、1年間 400円×世帯数（4月1日現在）です。
- 「日本の学童はいく誌」誌代は、3,960円（1冊年間購読）です。

■郵便振替口座 00110-6-650871

■加入者名 世田谷区学童保育クラブ父母会連絡会

※「通信欄」に「父母会名」「明細」をご記入ください。

《銀行から振込の場合》

- 銀行名：ゆうちょ銀行 ■金融機関コード：9900
- 店番：019 ■店名（カナ）：〇一九（ゼ ロイチキウ店）
- 預金種目：当座 口座番号：0650871
- カナ氏名：セタガ ヤクガ クド ウホイククラブ フボ カイレンラクカイ